

出雲市総合ボランティアセンターが新拠点で活動を開始しました



1月4日、出雲市総合ボランティアセンターが旧出雲体育館から旧高松コミュニティセンターへ移転し、新たに活動を開始しました。

新しいボランティアセンターは、活動の中心となるボランティアルームが従来より広く、また、会議スペース等も多くなり、これまで以上に多くのボランティア団体の活動を支援することができるようになりました。

今後もさまざまなボランティア活動の拠点として、市民の皆さんに愛され、活用される施設をめざしていきます。

里見香奈女流名人、地元で勝利！ 2連勝で女流名人戦12連覇へ王手！

1月24日、出雲文化伝承館「^{しょうらいてい}松籟亭」で第47期岡田美術館杯女流名人戦五番勝負第2局が行われ、出雲市出身の里見香奈女流名人が、挑戦者の加藤桃子女流三段に勝利し、地元で女流名人戦12連覇と女流棋戦史上最多タイトル数のタイ記録（通算43期）に王手をかけました。

対局は、終盤までもつれる展開となり、一時は劣勢にたった里見女流名人でしたが、153手にわたる激戦を制しました。

また、山崎隆之八段と北村桂香女流初段による大盤解説会が行われ、おふたりの軽快なトークに会場は大いに盛り上がりました。この模様は、出雲市YouTube公式チャンネルでもライブ配信され、全国の将棋ファンにも楽しんでいただきました。



「出雲の日」にちなんで、出雲大社周辺がブルーライトアップ

1月30日、大社町の神門通りおもてなし協同組合が制定した「出雲の日」（1月26日）を挟む出雲ウィーク（1月25日～31日）の一環として、出雲大社の勢溜や神門通りが青色にライトアップされました。これは、新型コロナウイルス感染症の早期収束への願いと医療従事者を応援するため実施されました。

勢溜では同組合が観光ブランドとする出雲ウサギの巨大バルーンが登場し、青色にライトアップされました。

このほか、出雲大社本殿や宇迦橋の大鳥居、稲佐の浜の弁天島もライトアップされました。



エコ川柳コンテスト入賞作品

出雲市地球温暖化対策協議会では、エコにまつわるエピソードなどを題材に、エコ川柳を募集しました。選考の結果、応募181作品の中から大賞をはじめ各賞を決定しました。

大賞	おてつだい しながら覚える リサイクル	おかっぱちゃん(大社町)
優秀賞	エコバッグ 育った地球に 恩返し	松浦 秀樹さん(市内勤務)
	SDGs 身近なことから コツコツと	大田 政一さん(常松町)

※その他入賞作品として4句を選考しています。詳しくはホームページ「出雲エコナビ」をご覧ください→<http://izumo-econavi.com>

おたすね／出雲市地球温暖化対策協議会（事務局：環境政策課） ☎21-6535



	人口	前月比
人口	174,737人	(+53)
男性	84,917人	(+52)
女性	89,820人	(+1)
世帯数	67,588世帯	(+76)

【令和3年1月31日現在】

3月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料(第9期)、
後期高齢者医療保険料(第9期)の納期限は

3月31日(水)です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**